

歴史に出会う、まちあるき。

水海道で行きたい、 こんなところ。

ここでは、「歴史」をテーマに水海道で訪れたいたいスポットをご紹介。
歩いて回れば、水海道に息づく歴史の一端に触れられるはずです。

1 駅通り MAP 1

かつてこの場所には、惜しまれつつ閉館した映画館「宝来館」がありました。その跡地であるロコレディの駐車場には、実際に当時映画看板を手掛けたいた絵師によって描かれた看板が。当時映画を見に、駅まで列ができるという当時のワクワク感が今でも伝わってくるような場所です。



宝来館の閉館がされる直前に、秘密裏に配られたチラシがありました。今もその文言と熱い思いが残されています。



2 お煎餅 MAP 2

水海道のまちなかエリア1.2平方キロメートル圏内には、実はお煎餅屋さんが4軒もあります。これでも減ってしまったそう。お煎餅屋さんが多い理由には、昔水運で栄えた水海道には、醤油蔵があり、稻作も盛んだったから、という説があります（※諸説あり）。水運で栄えた水海道ならではの魅力です。今でもお店で焼かれているお煎餅。ぜひお店ごとの食べ比べも楽しんでみてください。



3 江戸屋薬舗

〒303-0023 水海道宝町3378-4

MAP 3

江戸屋薬舗は、水海道の廻船問屋として名を馳せた豪商の一つ。現存の建物は1859年に建てられたもので、まさに江戸っぽい雰囲気とは対照的な外壁のレンガが印象的。看板や表札が当時の様子を想起させます。



HISTORICAL SPOTS

4 旧報徳銀行 水海道支店

〒303-0023 水海道宝町2784

MAP 4

堂々とした佇まいの建物は、大正時代に建てられた銀行建築。時代と共に銀行自体も変遷しながら、水海道を見守ってきた存在です。濃いレンガの色や、縦長の窓、細部のレリーフが美しい。



5 二水会館

〒303-0034 水海道天満町1606
※現在はイベント時などのみ開館。

MAP 5

常総市立図書館敷地内にある二水会館は、1913年に建てられ、かつては水海道町役場の庁舎として使われていた建物。外観は2階建風ですが、実は平屋で、高い天井や玄関ポーチが美しいデザインになっています。



二水会館 活用の様子



Lele Cosmos
コンサート
2024.6/9
パワフルな歌声と、観客の皆さん的手拍子が館内に響きわたりました!



みんなのタマリバ 2024.10/29~11/2

高校生が放課後に時間を過ごせる空間として、期間限定で開放! 勉強会やカードゲームなどを楽しむ高校生の姿が見られました。

6 白倉庫・黒倉庫

〒303-0022 水海道淵頭町2907

MAP 6

※外観のみ見学可能。



大正から昭和初期にかけて造られ、隣接する3棟の倉庫。その外観から通称「白倉庫」「黒倉庫」と呼ばれています。白倉庫には、かつて関東鉄道の貨車にお米を積み運んでいた人力トロッコやレールが残っています。黒倉庫の前にはウッドデッキが整備され、現在はイベント時の飲食スペースやアート制作の場として使われています。

白倉庫 活用の様子



白倉庫祭 2024.11/16

マルシェ、ステージ、アート、ワークショップ、映画上映会などが1日限定で白倉庫に大集合! たくさんの人で会場は賑わいました。